子宮頸部円錐切除術(午後・全身麻酔手術) 入院診療計画書

患者ID〔 秋田赤十字病院 婦人科 病棟

<u>患者氏</u> 4	<u>養</u>	病名	年 月 日
年月日	/	/	/
経過	入院日	手術当日	術後1日目(退院予定日)
達成目標	☆順調な経過をたどり退院できる。	継続	
治療·処置	☆21時に下剤を飲んでお休み下さい。 ☆夜眠れない時は睡眠剤を差し上げ ますので、申し出て下さい。	☆朝7時に浣腸があります。 ☆手術前の診察(内診)があります。 ☆手術後は心電図モニター、酸素マスク が装着されます。 ☆手術の前後に点滴があります。	☆診察を行い、膣内のガーゼを取ります。 ☆持続的な出血がなければ退院と なります。
検査			☆採血
活動・安静度リハビリ	☆歩行自由です。	☆手術後は横向きになれます。	☆トイレや洗面所まで歩行しましょう。始めの歩行時には必ず看護師が付き添います。☆歩行自由です。☆どんどん活動量を増やしていきましょう。
食事	☆食事や飲水の制限については、 術前オリエンテーションで説明します。	☆術後はっきり目覚めたら、水やお茶を飲んでもかまいません。☆水分がとれたら、内服薬を再開してください。☆夕から普通食を召し上がって頂きます。	☆朝から普通食を召し上がって頂きます。
清潔	☆入浴、シャワーができます。	☆時計、指輪、義歯、コンタクトレンズ、 ヘアピンなど身につけている物は 全て外し、化粧は取って下さい。	☆シャワーができます。
排泄		☆手術後、尿の管が入ります。	☆朝に尿の管を抜きます。
説明・説明 指導 (栄養・服薬)	☆入院・手術のオリエンテーション☆麻酔科受診②準備する物☆バスタオル 1枚☆手術セット	☆点滴前にショーツ以外の下着を脱いで下さい。 ☆手術へ行く前に、紙パンツに履き替えて下さい。	☆退院後の生活についてのパンフレット を渡します。
看護	☆手術に向けて準備をします。 ☆手術に対する不安の軽減に努めます。 ☆安全に入院生活を送るために 身の回りのお世話を致します。	☆手術後の苦痛が軽減できるように 援助致します。	☆手術によってご自分でできない 部分の援助を致します。 ②予想される退院日 ☆退院に向けて援助致します。
特別な栄	養管理の必要性 ()あり (●)なし	退院後の治療計画・退院後の療養上の留意点	☆別紙(退院療養計画書)で説明します。
担当医 主治医 主治医以外の 担当者名		進めていくにした	まで考えられるものであり、今後検査等をたがって変わり得るものです。 いては、現時点で予想されるものです。
1 = → B H		患者署名	